

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	日本酢ビ・ポパール株式会社 GP-8	階数	地上5F
建設地	大阪府 堺市 西区築港新町3丁11-2	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	5人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年7月 予定	評価の実施日	2019年11月27日
敷地面積	55,826 m ²	作成者	塚本 安志
建築面積	995 m ²	確認日	2019年11月28日
延床面積	2,300 m ²	確認者	塚本 安志



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
LED照明を採用し省エネルギーに配慮している。	0	
Q1 室内環境 対象外	Q2 サービス性能 精密機械の地下空間への設置を避けている。	Q3 室外環境(敷地内) 庇を大きくとるなどの配慮をしている。
LR1 エネルギー LED照明を採用し、エネルギー消費量を抑えるように配慮している。	LR2 資源・マテリアル 特に無し。	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率=61%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	日本酢ビ・ポパール株式会社 GP-8関連施設及び新PG棟新築工事	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府 堺市 西区築港新町3丁11-2・11-3	0.8	B-
	主用途/延床面積	工場 / 2,299.53 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	5	★★★★★
みどり・ヒートアイランド対策	2	★★●●●
エネルギー削減	5	★★★★★
建物の断熱性	—	●●●●●
安全快適な暮らし	2	★★●●●
自然エネルギー利用	—	

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO ₂ 削減	評価項目	スコア	評価点	
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	4.5	5	
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	2	
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値		1.0
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価値		2.0
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価値	2.0	
エネルギー削減	評価項目	スコア	5	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値		5.0
建物の断熱性	評価項目	スコア	—	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値		0.0
安全快適な暮らし	評価項目	スコア	2	
	バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1. 1. 3」のスコアによる評価値		0.0
	耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2. 1」のスコアによる評価値		3.0
	地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3. 1」のスコアによる評価値		2.0
	交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2. 3. 3」のスコアによる評価値	2.0	
自然エネルギー利用	評価項目	スコア	—	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値		3.0

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特になし。	
特に配慮した事項	
特になし。	